

令和2年
12月号
〔672号〕



かねやま



ここでもしかできない体験がある



目次 — CONTENTS —

川口高校だからこそできる	
特色を活かした取り組み…	2～3
町の話題……………	4～5
お知らせ……………	6～13
地域おこし協力隊活動報告……………	14

川口高校
地域みらい留学プロジェクト

川口高校だからこそできる 特色を活かした取組み



若桐寮内での勉強の様子

只見川などの雄大な自然に囲まれた川口高校。昨年からは開始した「地域みらい留学」をはじめ、奥会津ならではの特色や魅力を活かした川口高校の取組みについてご紹介します。

地域とともにある川口高校の魅力

地域性を活かした活動

川口高校には、地域の魅力や課題を探究する授業の「総合的な探究の時間」や、広大な土地を活かしたドローンでの金山町のPR活動など、他ではあまり見られない地域性を活かした魅力的な活動があります。

また、生徒の学力に合わせた習熟度別授業や、放課後に受けられる個別指導など、きめ細かな教育に取り組んでいます。さらに、少人数であることによって先生と生徒の距離が近く、生徒の小さな変化に気づきやすいため、学習面だけでなく高校生活全般でも良い効果を生み出しています。



軽部校長先生

地域の方も登下校中にあいさつを交わしたり、交流を行うなど、生徒たちに温かく接してくれます。

新たな取組み

地域みらい留学

地域みらい留学とは、都道府県の枠を超えて地方の学校に入学を希望する生徒を支援したり、学校の魅力を発信したりする制度で、多様な人々と3年間を過ごし、そこでしか体験できないことに挑戦することを目的としています。

また、町外・県外の生徒がいることで川口高校の情報を広く発信できる側面もあります。そして、川口高校がもっと多様性のある魅力的な高校になることによって地元の中学生に感心を持ってもらう生徒の増加によって地域が活性化するなどのねらいもあります。

この高校生活をとおして、失敗を恐れず、自分の意思を持って積極的に行動できる生徒になってほしいと思っています。

生徒と地域住民とのふれあい

昨年から始まった地域みらい留学は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されていますが、実施できた活動のひとつに町内でのホームステイがあります。

一泊二日、ホームステイ先の家庭で、郷土料理体験や農作業、地域清掃ボランティアなどを行い、ホームステイ先の方々と交流を通して町の文化や魅力などについて学びました。

このように授業以外で地域の方々とふれあう機会があることが、川口高校の魅力のひとつと言えるでしょう。



考案した企画を発表する生徒
(総合的な探究の時間の中間発表)



初めてのこづゆ作り（町内のホームステイ）

地域みらい留学の活動

地域みらい留学で今まで実施してきた活動をご紹介します。

- 川口高校の魅力ある教育環境や、若桐寮の様子などの動画を、川口高校のホームページで発信

- 川口高校への進学を希望する全国の生徒へオンラインで情報交換

- 「総合的な探究の時間」で、自分たちが調べた町の課題・魅力と、その解決方法をまとめたものを中間発表

今後も川口高校の魅力を発信できる事業を計画しています。

生徒の声

川口高校に来て良かった

私たちは習熟度別授業に惹かれて県外から入学しました。先生たちが丁寧に勉強を教えてくださいましたし、とても分かりやすく助かっています。総合的な探究の時間は、自



市村真由さん(左)
千由凜佳さん(右)

然豊かで歴史ある金山町の学校だからこそできる授業だと思います。明確な答えがない授業です。授業で町の人にインタビューをした時は、初めて会うのに優しく接してくれました。すごく嬉しく、金山町の方の温かさを感じました。

学校生活はもちろんですが、寮生活もとても楽しくて、寮内はいつも賑やかです。先輩たちに勉強を教えてもらったり、同級生と教え合ったりしています。

私たちは川口高校に来て良かったなと思っています。

ここできかない貴重な体験

都会では体験できない授業や生活。国内ではありますが、高校生で留学するというのは人生で一度きりの貴重な体験です。川口高校でしかできない挑戦をしてみませんか。

◎問い合わせ:

福島県立川口高等学校

☎ 0241-5412154



仲間へとたすきを繋ぐ 第32回ふくしま駅伝

11月15日、第32回ふくしま駅伝が行われました。金山町は希望ふくしまとして他の町村と合同チームを組み、町からは、2区は滝沢宏樹さん（上横田）、6区で長谷川倭斗さん（橋立）が次の選手にたすきを繋ぎました。



2区でたすきを繋いだ滝沢宏樹さん（上横田）



6区を疾走した長谷川倭斗さん（橋立）

駅伝の結果は、希望ふくしまが31位になり、前年の33位よりも優れた成績を修めました。



ざる菊前で記念撮影（田沢地区）

こまどり学級 町内の魅力を再発見

11月17日、こまどり学級が行われました。今回は町内研修ということで、東北電力奥会津水力館や田沢地区のざる菊の鑑賞など、各地を巡りました。

参加者は「初めて訪れる場所もあり、新しい発見もありました」と話していました。

誘われたらあなたはどうする 薬物乱用防止教室

11月19日、金山中学校で町の保健師による薬物乱用防止教室が行われました。主に薬物の危険性や誘われそうな場所、薬物を乱用するとどうなるかなどを学習しました。授業の後半には、もしも友達に薬物を勧められたらどう対応するかを当事者になったつもりで演技し、学びました。

生徒の一人は「薬物は路地裏のような危なそうな場所ではなく、かなり身近なところにあるものだ」と知ったので、気を付けたい」と感想を話しました。



演技を通して薬物の断り方を学ぶ生徒たち



ロックペーパーシーザーズ、１２３！（英語でじゃんけん）

英語でじゃんけんできるかな ALTによる英語教室

１１月１９日、川口・横田保育所の合同保育でALT（外国語指導助手）のディラン先生による英語教室が川口保育所で行われました。この教室は月１回ほど行われており、今回は英語のじゃんけんと数字の教え方を遊びを交えて学習しました。その後、保育所の庭で鬼ごっこなどをして子どもたちとふれあいました。

子どもたちは「英語の勉強楽しかった！」と嬉しそうに話しました。

みんなでわいわい授業 小学校交流会

１１月２６日、金山・横田小学校による交流会が金山小学校で行われました。授業では、国語の時間におもちゃ作りをとおして相手に伝わる説明の仕方を学習したり、体育の時間にはバスケットボールなどを行い、わいわい楽しみながらチームワークを学習しました。お昼は一緒にお弁当を食べ親睦を深めました。

児童たちは、普段より多い人数での授業を楽しんでいました。



バスケットボールをする様子



須佐さんに教えてもらいながら本棚を作りました

作るのって面白い 横田保育所木工教室

１１月２６日、横田保育所で木工教室が行われました。これは、福島県森林環境税を活用したものです。

子どもたちは、自分たちが使う本棚を講師の須佐勉さん（山入）と一緒にとんかちなどを使って作成しました。子どもたちは「作るのって面白いね」と楽しそうに話しました。

○新刊紹介

一般向け

麒麟がくる完結編／NHKドラマ制作班 著（出版社 NHKドラマ制作班）

連続テレビ小説エールメモリアルブック

／NHKサービスセンター 著（出版社 NHKサービスセンター）

夜明けのすべて／瀬尾 まいこ 著（出版社 水鈴社）

児童向け

ノラネコぐんだん ケーキをたべる

／工藤 ノリコ 著（出版社 白泉社）

おしりたんていの こい!?／トロル 著（出版社 ポプラ社）

今回は…「おしりたんていのこい!?」「もも色のきょうはくじょう」の2つのお話です。
おしりたんていさんといっしょに事件のなぞをとときあかしましょう。



○11月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 50冊（うち児童書 23冊） DVD 0枚

*一人3冊まで2週間借りられます。（土曜日にも図書室が開いています。）

◎問い合わせ…金山町中央公民館 ☎54-5333

かねやま「村の肖像」プロジェクト通信

水辺の交わり 第五回

新潟大学創生学部
特任助教
榎本 千賀子

今年を締めくくる一枚は、冬の家族を写した写真です。自在鉤に鍋がかかった囲炉裏を前に、あたたかさそうな綿入れを着た3人がくつろいだ様子で並んでいます。猫を抱く男性の後ろには、筵織り機が置かれ、冬が様々な日用品の制作にあてられる「てわっさ（＝手仕事）」の季節であることを教えています。

この写真は、昭和四十四年の水害で被害を受けた山入・大岐地区で撮影されたもので、被災を免れた長谷川久さんのお宅に残されていたものです。撮影年代等の詳細は不明ですが、災害前の大岐の暮らしを伝えてくれる貴重な写真です。



囲炉裏を囲む家族/
山入（大岐）/年代不明

「村の肖像」に寄せられた写真には、この写真をはじめ、撮影年代や地区などの詳細がわからないものが数多く残っています。小さな手ばかりでも構いません。ご存知のことがありましたら、ぜひ教育委員会へ情報をお寄せください。来年もみなさんと協力しつつ、寄せられた写真を未来に活かすための活動を続けていきたいと思っています。

◎問い合わせ：

金山町教育委員会

☎54-5333

INFORMATION お知らせ

保健福祉

インフルエンザ予防接種は お早めに

今年の冬は、新型コロナウイルス感染症の流行が心配される中、インフルエンザの予防対策が必要になります。早めの予防接種をお勧めします。

予防接種を受けるときは、かかりつけ医、または医療機関に接種可能かどうかを確認し、予約をしてから受けてください。金山町国保診療所でも接種可能ですが、**必ず事前に確認**してください。接種終了日は、**令和3年1月末日**です。

今年度は、インフルエンザの予防接種を受ける町民のみなさまに対して、接種費用の全額を助成しています。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎ 54-5135

保険証の切り替え（国保） の届け出をお忘れなく

国保保険証の切り替えは届け出が必要です。自動的に切り替わりません。

▼届け出に必要なもの

- ・印鑑（本人が届け出るときは不要です）
- ・身分証明書（運転免許証など）
- ・国保保険証
- ・（会社の社会保険に入ったとき。返還していただきます）
- ・健康保険資格取得（喪失）証明書

（勤め先から発行してもらってください）

◎問い合わせ：保健福祉係

☎ 54-5135

社会保険
から外れた
（家族の扶養
から除かれた）

社会保険
に入った
（家族を社会
保険に入れた）

住民
住所に
役場
または
横田
課
14日以内
に届け出
をお願いします！

募 集

来年度の排除雪設備整備 事業補助金を再募集します

住宅の除雪対策として、消雪設備工事の一部を補助する事業を再募集します。

▼補助を受けるための要件

- ・自己の所有する建物（借家は対象外）
- ・施工業者は、町内業者（特許または特殊技術により町内業者が出来ない場合、町外業者を施工業者とすることができません）

- ・過去に排除雪設備整備事業の補助を受けた場合は、10年以上経過していること。（高齢者世帯等は、同一箇所の工事でない場合、期間が3年に短縮されます）
- ・建物が道路や公共施設、隣接する第三者の迷惑にならない構造。（基本的に、隣の敷地や道路などに落雪させる構造の建物は、補助対象外です。）
- ・町内に住んでいる方で、町税などの滞納がない方。
- ・高齢者等の同居に係わりなく誰でも受けられます。

▼補助対象工事の例

- ・消雪水源の確保（井戸ボーリング、ポンプの設置等）
- ・除雪のための玄関先の舗装および排水工事
- ・軒先廻りの消雪用水配管工事
- ・古くなった井戸ポンプの交換
- ・屋根の形状改良工事（屋根の塗装のみは対象外）
- ・屋根における融雪設備設置工事（ぐしの雪割り、電熱管の設置等）

▼申請方法

申請書は住民課、横田出張所に設置してありますので、必要事項を記入して提出してください。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎ 54-5135

補助額の区分 （補助金は工事費の1/2です）

世帯区分	補助上限額
市町村民税課税世帯	15万円
市町村民税非課税世帯 または高齢者世帯等の課税世帯	25万円
高齢者世帯等の非課税世帯	35万円

第五次金山町総合計画策定に関する意見公募

第五次金山町計画の策定にあたり、町民等の皆さまからの意見を募集しています。

提出できる方

- ・町内にお住まいの方
- ・町内に通勤または通学されている方
- ・町内に事務所または事業所を有する方
- ・意見募集の対象となっている案件に利害関係のある方

募集期間

・令和2年12月18日（金）まで

※期間内必着

公表する資料

- ・第五次金山町総合計画基本構想（素案）
- ・第五次金山町総合計画基本計画（素案）

※町ホームページに掲載しています。また、希望される方には、資料を送付しますので、担当係までご連絡ください。

<https://www.town.kaneyama.fukushima.jp>

提出方法

- ・持 参
- ・提出方法

金山町役場総務課企画財政係

- ・及び横田出張所
- ・郵 送

〒968-0001

福島県大沼郡金山町大字川口
字谷地393

金山町役場総務課企画財政係

FAX

0241-54-2117

電子メール

soumu@town.kaneyama.fukushima.jp

※提出様式は町ホームページからダウンロードできます。

◎問い合わせ：企画財政係

☎ 54-5111



暮らし

年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

運動の実施期間

令和2年12月10日（木）～

令和3年1月7日（木）

運動のスローガン

『ハイビーム こまめに活用
事故防止』

▼運動の重点項目

- ・道路横断中の交通事故防止
- ・高齢者の交通事故防止
- ・夕暮れ時や夜間の交通事故防止（夜光反射材用品等活用）の推進）
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶と飲酒が関与する交通事故の防止

◎問い合わせ：

金山町交通対策協議会

☎ 54-5222



子ども服るーぷ事業について

町では、ごみの減量化の推進・リサイクルの向上のため、ご家庭で使わなくなった子ども服の回収を行います。ご協力いただいた子ども服は、必要な方に提供す

ること、資源の循環やごみの減量化につなげていく予定です。

▼集めている服

小学生までの子ども服（Ｔシャツ、ジャージ、セーター、フリース、パーカー、スポーツウェア等）で再使用（リユース）が可能なもの。※下着、汚れや破損のある衣類、洗濯がされていない服のお引き取りはできません。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎ 54-5135

※展示された服の中にほしいものがあった場合、その服を無償で提供します。

開始時期など

受付時期	令和2年12月14日（月）～
場 所	住民課、横田出張所、ゆうゆう館に設置する回収箱
時 間	平日の午前8時30分～午後5時15分
展示時期	令和3年1月18日（月）～ 令和3年3月31日（水）
展示場所	中央公民館（開発センター）1階
展示時間	平日の午前8時30分～午後5時15分

雪の季節がやってきます



除雪作業にご協力ください

除雪作業にご協力を

町では、直営と委託による除雪体制を敷き、皆さんの生活道路の確保に努めます。

①降雪量が多い時は、通常よりも早い時間の作業による騒音や、除雪量の増加による作業の遅れが生じることがあります。

②雪押し場の確保にご協力をお願いします。

③雪で埋没してしまう重要なものには、旗竿などの目印を付けて、除雪車の運転手が確認できるようにしてください。

除雪車の出動基準

町の除雪車は、次の基準で出動します。

▼新雪除雪

- ・路上の積雪が15センチメートル以上のとき
- ・吹きだまりができ、交通に支障を来すとき

▼路面整正

- ・圧雪路面に極端な凹凸ができ、交通に支障を来すことが予想されるとき

▼拡幅除雪

- ・必要な車道幅員の確保が困難になったとき
- ・今後の除雪に備えが必要と判断したとき
- ・町の除雪作業や消雪道路に関することは、次にお問い合わせください。

◎問い合わせ：建設係

☎ 54-5311

道路消雪施設について

福島県が管理する滝沢・西谷地内の消雪施設の稼働については、未定となっております。

このことから除雪車等による除雪・排雪ができる体制を整え、冬期の交通に支障が出ないように努めます。

◎問い合わせ：

宮下土木事務所業務課

☎ 52-2311

町では、生活道路の交通確保のために除雪作業を行います。除雪作業をスムーズに行うため、住民の皆さんのご協力をお願いします。

除雪作業従事者

今シーズンの町直営除雪運転手および町委託業者と担当する主な地区は、次のとおりです。

▼町直営除雪運転手

●川口・大志地区

栗城 澄雄

横田 一明

雪下 直人

吉野 夏樹

菅家 広幸

横田 剛

●中川地区

栗田 梅男

栗城 庄吉

●沼沢・大栗山地区

栗城 孝志

大竹 一樹

●横田・西部・越川地区

須佐 勉

横田 浩志

●横田・上横田・土倉地区

若林 明雄

菅家 綾

除雪に関する緊急連絡先

場 所	電話番号
金山町役場 建設課	54-5311
道路管理センター (中川)	55-3234
横田除雪車庫	56-4836
宮下土木事務所 (県道・国道)	52-2311

●ロータリー車

大竹 琢也 勤

星 琢也

▼町委託業者

小栗山・八町・玉梨・西谷・

水沼・上大牧・上田地区

栗城建設(有)

●本名・川口地区

大和建設工業(株)

●三更・高倉・沼沢・太郎布地区

佐久間建設工業(株)

●大塩・滝沢・田沢・山入地区

国道歩道(横田・上横田地内)

●山十建設(株)

●国道歩道(川口地内)

(有) 金山ガス

●橋立・湯倉地区

国道歩道(横田・越川地内)

(有) 会津金山運輸

フェアリーランドかねやま スキー場無料券発行の お知らせ

今年も降雪期の健康増進や親子のふれあいなどを目的に、フェアリーランドかねやまスキー場のリフト券やスキー・スノーボードなどのレンタルの無料券を発行します。

▼対象

金山町民（住所登録がある方）または川口高校の生徒

▼期間

令和3年3月31日まで

▼無料となる範囲

リフト券代、スキー板・ストック・スノーボード板、ブーツ、ソリ等のレンタル料
※スキー場オープン中何度でも利用できます。（予算がなくなり次第終了します）

▼利用方法

利用券をフェアリーランドかねやまスキー場にご提示ください。
※利用券は金山町教育委員会で発行しますので、金山町教育委員会にお越しください。

◎問い合わせ：

金山町教育委員会

☎ 54-5333

冬期間の光ケーブル線の 管理について

町では各戸に光ケーブルを引き込み、情報告知受信機による情報発信やテレビアンテナなしで地上デジタル放送を有料で視聴できるサービスを行っています。

冬期間、まとまった降雪や屋根からの落雪により、引き込み

でいる光ケーブルの断線や積雪による機器の埋没などの恐れがあります。光ケーブルの引き込みや機器付近の除雪をお願いします。なお、情報告知受信機やかねやまネットテレビが利用できなくなった場合は、総務係までご連絡ください。

◎問い合わせ：総務係

☎ 54-5222

防災行政無線の内容を 電話で確認することができます

町では、防災無線で放送した内容を電話で聞くことができる自動音声案内装置を整備しました。次の電話番号にお掛けいただきますと、放送内容を確認することができます。

○電話番号 ☎ 54-5133

○確認の方法

はじめに最新の放送内容が流れます。聞き終えた後、案内アナウンスが流れますので「2」→「#（シャープ）」の順に押すと、1つ前の放送内容が確認できます。

※電話料金は利用者の負担となります。

※放送内容によっては再生できないものもあります。

※正午、夕方5時のチャイム、夜9時前の放送は聞くことができません。

宅内にある情報告知受信機からも過去5回までの放送内容を確認することができます。

音量ツマミの上にある「告知再生」ボタンを押すと、最新の放送内容が流れます。聞き終えた後、もう一度ボタンを押すと、1つ前の放送内容を確認できます。

◎問い合わせ…総務係 ☎ 54-5222

産 業

新型コロナウイルス対策 妖精の里商品券 追加発行のお知らせ

1冊4千円で5千円分使用できる商品券を高齢者の方にもお買い求めやすいよう12月16日（水）より販売いたします。

▼発行総額

5千万円

※売り切れ次第終了となります

▼販売開始日

令和2年12月16日（水）

▼購入限度額

お一人様16万円まで

※1世帯（1家族）最高60万円まで

▼利用期間

令和2年12月16日（水）～

令和3年2月28日（日）

▼その他

商品券販売場所および使用可能店舗については、先週全戸配布されたチラシをご覧ください。
前回（9月発行分）限度額まで購入された方は購入できませんのでご注意ください。

◎問い合わせ：金山町商工会

☎ 54-2311

贈答品に金山町の特産品は いかがでしょうか

金山町観光物産協会では、新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、お家に居ながらふるさと金山町の特産品を楽しんでいただけるよう通信販売を実施しています。

その一環として、これからの時季に合わせ贈答用の特産品詰め合わせの販売も開始しました。特別価格かつ送料無料となっておりますのでぜひこの機会にご利用ください。

販売内容

セット名	商品の内容	税込価格
特産品A セット	餅・米・味噌など (1万円相当)	8千円
特産品B セット	餅・米・炭酸水など (5千円相当)	4千円
特産品C セット	餅・味噌など (3千円相当)	2千4百円

※定型のし(短冊などの簡易)対応可能

申込期限

令和3年1月31日(日)まで
申込方法など詳しくは次にお
問い合わせください。

問い合わせ:

金山町観光物産協会

☎0241-4217211

その他

金山町成人式

令和2年度金山町成人式を次
のとおり行います。

日程

令和3年1月10日(日)

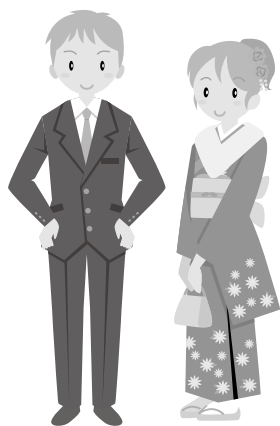
午前10時

会場

金山町開発センター
※詳しくは次にお問い合わせく
ださい。

問い合わせ:

中央公民館
☎5415333



年末年始特別警戒

今年度も、12月15日から1月
15日の間、「年末年始特別警戒」
が実施されます。

安心して年末・年始を過ごせ
るよう、次の7つのポイントを守
りましょう。

「火災予防の7つのポイント」

3つの習慣

- ・寝タバコは絶対やめましょう。
- ・ストーブは燃えやすいものか
らはなれた位置で使用しまし
よう。
- ・コンロなどのそばを離れると
きは、必ず火を消しましょう。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐため、住宅用
火災警報器を設置しましょう。
- ・寝具や衣類およびカーテンか
らの火災を防ぐため、防炎品
を使用しましょう。
- ・火災を小さいうちに消すた



上横田地区に除雪機を貸与

上横田地区に、町から新しい
除雪機が貸与されました。除雪
機は、地区の道路や公共施設、
高齢者住宅などの除雪に利用さ
れます。



上横田地区に貸与された新しい除雪機

問い合わせ:

会津坂下消防署金山出張所

☎5513100

- ・お年寄りや身体の不自由な人
を守るため、隣近所の協力体
制をつくりましょう。

叙 勲

旭日双光章

令和2年秋の叙勲伝達式は11月30日、福島市で開かれ五ノ井清二さん（小栗山）が旭日双光章を受章し、内堀雅雄福島県知事から勲記と勲章が伝達されました。

五ノ井さんは、昭和62年12月から金山町議会議員として8期32年に渡り在職し、議会議長などを歴任し、住民福祉の向上に尽力されました。



前議長 五ノ井清二さん

表 彰

藍綬褒章

統計調査委員の菅家貞夫さん（滝沢）の褒章伝達式が、11月27日に役場町長公室で行われました。

押部町長から藍綬褒章が伝達

され、菅家さんの功績を称えました。

菅家さんは、昭和59年から令和2年にかけて工業統計調査委員として32回従事しており、また、豊富な知識と経験をもって数々の重要な統計調査にあたられました。



褒章を受け喜ぶ菅家さん（左）

案 内

北朝鮮人権侵害問題啓発週間のお知らせ

12月10日から12月16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。1970年代から80年代にかけて北朝鮮により多くの日本人が拉致され、現在17名が拉致被害者として認定されています。拉致問題は喫緊の国民的課題であり、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切

です。

福島県では、週間中の12月14日（月）から12月18日（金）まで福島県庁本庁舎・西庁舎の渡り廊下において拉致問題に関するパネル展示を行いますので、ぜひ御覧ください。

◎問い合わせ：

福島県生活環境部男女共生課
☎024-521-7188

自動車の登録（変更・移転・まつ消）はお済みですか

自動車税種別割は、毎年4月1日現在で、運輸支局に登録されている所有者（割賦販売購入の場合は使用者）に課税されます。例年、「持っていない車の納税通知書がきた」「納税通知書がない」等の問い合わせが数多く寄せられています。

納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は3月31日（水）までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

- ・住所が変わった
- ・自動車を人に譲った
- ・廃車した

◎問い合わせ：福島県会津地方振興局県税部課税第2課

☎0242-29-5261

今月の予定

★12月★

▼10日（木）

- ・こまどり学級閉講式
午前9時30分～

開発センター

▼16日（水）

- ・運転免許更新
午前9時30分～

開発センター

▼26日（土）

- ・フェアリーランドかねやまスキー場オープン

★1月★

▼14日（木）

- ・行政相談
午前10時～

住民相談室



今月の納税

- 町・県民税 第4期
- 国民健康保険税 第5期
- 後期高齢者医療保険料 第5期
- 介護保険料 第5期

納期限は
12月28日

納め忘れにご注意ください

あの人この人

11月届出(敬称略)

こんにちは赤ちゃん

今月は届出がありませんでした。

お二人で幸せに

今月は届出がありませんでした。

霊よ安らかに

栗 城 義 二 (87) 西 谷
栗 城 トキエ (87) 玉 梨
諏 佐 信 平 (90) 大 塩
滝 沢 澄 夫 (84) 横 田
雪 下 ミドリ (91) 本 名
中 丸 和 敏 (75) 大 志
目 黒 文十郎 (87) 本 名

金山町の人口 (12月1日現在)

世帯数 1,031世帯 (- 2)
人 口 1,919人 (- 6)
男 934人 (- 5)
女 985人 (- 1)

※()内は先月比 住民基本台帳から

**新型コロナウイルス感染症
に関する誹謗中傷等は
やめましょう**

県では、新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷等の防止を呼びかけ、共感の輪を広げるため、皆さまの優しさや励ましの気持ちをハートにして届ける特設サイトを開設しました。今こそ、「優しさは、心を結ぶ。」を合い言葉に、共にこの感染症を乗り越えていきましょう。

▼検索ワード

福島県 優しさは心を結ぶ

◎問い合わせ：

福島県男女共生課

☎ 024-521-7188

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

- 寄付件数 50件
- 寄付金額 六十一万五千円

ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。



自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 令和2年11月1日～令和2年11月30日)

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品 名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
地下水	3	3	ND
焼却灰	1	0	1179.1

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…

保健福祉係 ☎ 54-5135

(自家消費食品について)

産業係 ☎ 54-5322

(販売用食品について)

地域おこし協力隊 活動報告

冬の金山で

狩猟に向けて

地域おこし協力隊の満山です。今年4月に金山町に移住してきてから、初めての冬を迎えます。地元北海道の雪とは違い、重く深い雪は経験がないので、多少の不安もありつつも金山の美しい雪景色が見られることはとても楽しみでもあります。

さて、私は狩猟の勉強をしています。8月に狩猟免許を取得し、わなのかけ方やかける場所の選定などを研修先の猪俣さんの元で学んでいます。銃の所持許可はコロナの影響もあり今年度中に取得することは出来ませんでした。来年度中には取得できるように試験対策などに取り組んでいます。今期は猪俣さんや先輩の八須さんと一緒に雪山に入り、山の歩き方や獲物の探し方など一から学んでいます。今までの都会での生活では味



わなのかけ方を練習中

わえない経験が出来ることはとても楽しみではありますが、雪山や獣と対峙したときの危険などを常に想定して、安全第一の活動を心掛けていきます。まだ猟師の卵ではありますが、今後は町の自然環境を保持しつつ鳥獣被害を防ぐ為の技術や知識を培っていききたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



地域おこし協力隊
みつやま ちづる
満山 千鶴

かねやまの支え



地域のお宝 その35

『モデル地区の活動報告 および意見交換会』

社会福祉協議会では、住み慣れた地域で暮らしていくために、生活支援の体制づくりを進めています。現在、12地区をモデル地区として指定し、地域の特性を生かしながら除雪支援や集いの場・交流事業を通じ、助け合いや見守り活動をしています。

先日、モデル地区の代表の方々にお集まりいただき地域の活動や様子について意見交換を行いました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、自粛した行事等が多く、みなさん苦慮されているようでした。また、高齢と人口減少により担い手が不足しているとの課題も上がりました。しかし、その課題解決のために今できることでの取り組みとして、隣近所の声掛けや見守り、隣組での支え合いの仕組みづく



意見交換の様子

りなどは、各地区で継続されていました。

今後も、意識的に支え合いの活動をしていくことが必要と考えます。多くの人を巻き込みながら地域の中での暮らし方をみんなで考えていきたいと思います。

今後、生活支援の体制づくりを進めたいとお考えの地区は、お気軽にご相談ください。

◎問い合わせ…社会福祉協議会

☎ 55-3336